

〈専門領域名〉

**脳神経外科**

専門研修プログラム名	川崎医科大学脳神経外科専門研修プログラム			
連携施設群 (連携施設一 覧)	連携施設:脳神経センター大田記念病院脳神経外科、岡山東部脳神経外科病院、新 東京病院脳神経外科 関連施設:京都大学、徳島大学、福岡大学、倉敷中央病院、 国立循環器病研究センター、横浜新都市脳神経外科病院、釧路孝仁会記念病院			
募集定員数	各年次 3 名	研修期間	4年間	
専門研修プロ グラムの概略	<p>1. 専門研修プログラムの内容(概略)</p> <p>1. 扱う疾患 脳卒中や頭部外傷などの救急疾患、脳腫瘍、てんかん、パーキンソン病、三叉神経痛、顔面けいれん、小児奇形、脊髄、脊椎、末梢神経などの予防から診断治療に至る、総合的かつ専門的知識を研修カリキュラムで習得する。</p> <p>2. 習得すべき内容 的確な検査を行い、正確な診断、手術を含めた適切な治療を行うとともに、必要に応じ他の専門医への転送の判断も的確に行える能力を養う。</p> <p>3. 研修期間と研修施設 以上に示す内容を基幹施設(川崎医科大学附属病院脳神経外科)、連携施設(3施設)、関連施設(7施設)で4年間の研修を行う(研修スケジュール参照)。なお基幹施設には最低6カ月の研修が必要である。また症例を補うために研修する関連施設には最長1年間の研修が可能である。</p> <hr/> <p>2. 当専門研修プログラムの研修スケジュール 別紙2参照</p>			
専門医に必要な要件の概略	別紙参照 日本脳神経外科学会 Webサイト: <a href="http://jns.umin.ac.jp/">http://jns.umin.ac.jp/</a>			
プログラム統括責任者	ふりがな 氏名	ひしかわ ともひと 菱川 朋人	所属・ 役職	脳神経外科・ 診療部長(教授)
プログラム担当者	ふりがな 氏名	ひしかわ ともひと 菱川 朋人	所属・ 役職	脳神経外科・ 診療部長(教授)
問合せ先	Tel: (086)462-1111(代表)(内線)27504 E-mail: <a href="mailto:thishi@med.kawasaki-m.ac.jp">thishi@med.kawasaki-m.ac.jp</a>		(部署名) 脳神経外科学1教室	

## 研修進行計画書

ルート	研修年次	施設名	主たる研修内容	研修を行う専攻医人数
A	1	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	1名
	2	長久病院	脊髄・脳血管障害・地域連携	
	3	川崎医科大学脳神経外科	脳血管障害・脳腫瘍・地域連携	
B	1	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	1名
	2	帝京大学医学部脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
	3	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	
C	1	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	1名
	2	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
	3	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
D	1	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	1名
	2	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
	3	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	
E	1	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	1名
	2	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	
	3	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
E	4	新東京病院脳神経外科	脳血管障害・地域連携	1名

ルート	研修年次	施設名	主たる研修内容	研修を行う 専攻医人数
F	1	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	1名
	2	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
	3	脳神経センター太田記念病院	脊髄・脳血管障害・地域連携	
G	1	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	1名
	2	岡山東部脳神経外科病院	脳血管障害・脳腫瘍・地域連携	
	3	川崎医科大学脳神経外科	脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷・脊髄・小児	
H	1			
	2			
	3			
I	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			
J	1			
	2			
	3			